

共催：第27回 日本看護管理学会学術集会／株式会社ケアコム  
ランチョンセミナー12



## 患者満足から患者経験価値(PX)へ ～地域包括ケア時代に患者から選ばれる病院作りに向けて～

2023年 8月26日(土)  
12:20～13:20

東京国際フォーラム  
(会議室G409) 第10会場

講師/ 安藤 潔 先生

一般社団法人

日本ペイシェント・エクスペリエンス研究会 理事  
東海大学医学部 血液・腫瘍内科 客員教授

現在全国で進められている地域包括ケア構想は、従来の「治す医療」「病院完結型医療」から、超高齢社会に見合った「治し・支える医療」「地域完結型医療」への転換を促して、医療、介護、福祉サービスの統合を図ろうとしています。これは同時に病気の治癒を目指す「医学モデル」から、高齢者や病者の生活の質の改善を目指す「生活モデル」へのパラダイムシフトを意味しています。

具体的には2015年当時、わが国の20年後の保険医療政策のビジョンを構想した厚生労働省懇談会「保険医療2035」において、保健医療のパラダイムシフトとして「量の拡大から質の改善へ」「インプット中心から患者の価値中心」「行政による規制から当事者による規律へ」「キュア中心からケア中心へ」「発散から統合へ」という5つの流れが示されました。この中の2番目の「患者中心性」を測定する指標として注目されているのが「患者経験価値(Patient experience:PX)」です。

本講演ではPXの調査法及びその結果に基づいたPXマネジメントによる「可視化」「PX改善」「構造改革」について、2018年に設立された一般社団法人日本ペイシェントエクスペリエンス研究会の活動事例を元に紹介します。

学会ホームページよりお申込みください

事前予約制につき定員になり次第、締め切らせていただきます。  
当日空席があれば聴講は可能ですがお弁当のご用意はございません。

7月上旬より受付開始予定

<https://convention.jtbcom.co.jp/27janap/index.html>



ケアコム

<https://www.carecom.jp/>